

うれしいこと、一緒に。

地域に貢献し、
地域とともに未来へ歩み続ける
「もりしん」を目指して



皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から杜の都信用金庫をご支援・お引き立て賜りまして、誠にありがとうございます。

当金庫の経営姿勢、財務状況等を皆様にわかりやすくお知らせするために、今年もディスクロージャー誌「杜の都信用金庫 REPORT 2019」をお届けいたしますので、ご高覧いただければ幸いに存じます。

平成30年度は、「地域社会のために設立された地元の信用金庫」として、“うれしいこと、一緒に。”を合言葉に、地域やお客さまから必要とされる金融機関として社会貢献や文化活動等にも積極的に取り組んでまいりました。その結果、地域の皆さまの力強いお引き立てに支えられまして、おかげさまで、預金・貸出金ともに順調に推移し、当期純利益も10期連続で黒字を確保することができました。

さて、新元号のもと新たな時代の幕開けを迎える令和元年に新本店ビルをオープンすることができました。コンセプトは「どなたにも優しく親しみやすいユニバーサルデザインの店舗」として、お客さまにご満足頂ける金融サービスのご提供に努め、より地域の皆さまのお役に立ってまいりたいと存じます。

全役職員がこれまで培ってまいりましたお客さまとの信頼関係をさらに深掘りし、「地域に貢献し、地域とともに未来へ歩み続ける“もりしん”」を目指して取り組んでまいりますので、より一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和元年7月

杜の都信用金庫

理事長 星 倫市

